



日野市のごみ情報誌

TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO

利便性よりも未来環境
ごみゼロ社会をめざそう

5つのRで始まるキーワード

- | | |
|---------|---------|
| 1 断る | Refuse |
| 2 減量 | Reduce |
| 3 何度も使う | Reuse |
| 4 返す | Return |
| 5 分別徹底 | Recycle |

Vol.58

令和8年3月

発行／日野市環境共生部クリーンセンターごみゼロ推進課

エコ

〒191-0021 日野市石田 1-210-2 ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606 ホームページ <https://www.city.hino.lg.jp/>

「エコ」は市HPでもご覧いただけます。公共施設にも置いてあります。

火災多発中！

有害ごみの分別をお願いします！

ごみ収集車の火災事故が発生！

有害ごみが指定収集袋に混ざると、収集車やごみ処理施設の火災や汚染事故につながります。

昨年は連日報道されたように、全国各地でごみ処理施設や収集車両に被害が出ました。

日野市でも令和7年10月に作業中のごみ収集車が燃えました。不燃ごみに混入したライターが原因とみられます。幸いけが人はいませんでしたが、ごみ収集車はひどく損傷し廃車になりました。



有害ごみの排出方法



中身の見える袋に入れ、
プラごみの隣に並べて出す



可燃・プラ・不燃の指定収集袋には
入れないでください

リチウムイオン電池内蔵の小型電器製品



中身の見える袋に入れ、「日野市」
電池が取れません」と
書いた貼り紙を付
けて出す

無料



分別に迷った時は
ごみ分別アプリの活用を！



▲iPhone版



▲Android版



ごみ減量啓発戦士「ごみゼロマンレッド」▲

この情報誌「エコ」は、環境(Environment)と協力(Cooperation)の頭文字が皆さまのもとへ響き、それが大きな反響となって広がっていくことを願って名付けました。また、題字には、ごみがどんどん減っていき、最終的には0「ゼロ」に近づいてほしい、という思いも込められています。皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。

水銀混入厳禁！分別の徹底をお願いします

水銀が測定されると、焼却炉を長期間運転停止せざるを得なくなり、ごみの収集ができなくなる場合があります。水銀製品などの混入は厳禁です。適切に処分願います。
ご自宅から出される場合は必ず『有害ごみ』として排出してください！！

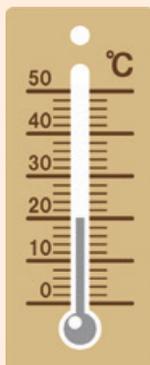
水銀回収キャンペーン 3月31日(火)まで

対象品目

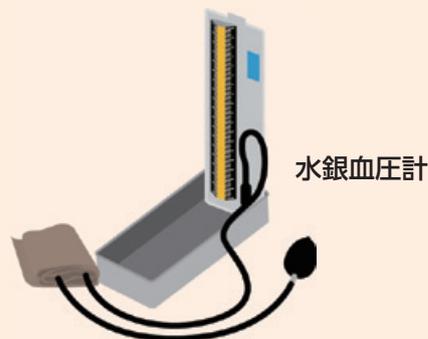


水銀体温計

※温度、血圧を示す部分が銀色のもの
※事業所で使用したものは対象外



水銀温度計



水銀血圧計

持参いただくと
電子体温計または
エコバッグと交換

回収場所

市役所本庁舎1階市民相談係、七生支所、豊田駅連絡所、生活・保健センター、平山台健康・市民支援センター、石田環境プラザ、新町交流センター、南平駅西交流センター、落川交流センター、中央公民館、中央公民館高幡台分室、中央図書館、百草図書館、日野図書館、平山図書館、高幡図書館、多摩平図書館、クリーンセンター

日野市・国分寺市・小金井市

3市で可燃ごみを共同処理しています

日野市・国分寺市・小金井市の3市は、共同で設立した「浅川清流環境組合」で可燃ごみを処理しており、さらなるごみ減量へ向け、各種施策を共同で行っています。

また、「3市ごみ減量推進市民会議」を組織し、可燃ごみ量のさらなる削減を推進するための環境に配慮した取り組みを協議・検討しています。

3市ごみ減量推進市民会議とは

3市の市民などが参加して平成30年から活動しており、ごみ減量施策や情報発信などについての検討や意見交換などを行っています。

委員の構成は学識経験者1人、市民委員12人(各市4人)、行政委員4人(各市1人、組合1人)です。

第2期から2つの分科会に分かれて活動し、今期で第4期目を迎えました。

第4期市民会議の成果物

情報発信・環境学習グループ

生ごみ削減に向けて「啓発パンフレット(電子データ)」を作成。

ごみ減量施策グループ

食品ロス削減に向けて「冷蔵庫内チェックシート(電子データ)」を作成。



／生ごみ活かそう減らそう大作戦！／

えっ？“生ごみ”もリサイクルできるの!?

ごみ減量にはリサイクルが欠かせません。

プラスチック、缶、古紙などはリサイクルできるのはもちろんのこと、毎日出る生ごみもリサイクルできます。

生ごみは野菜を育てるのに必要な堆肥へリサイクルできる資源です。

市では、家で気軽に、電気も使わずに生ごみを堆肥にリサイクルできるダンボールコンポストを推奨しています。購入に当たっては、補助金が適用されます。毎日だけでなく気が向いた時だけでも、生ごみをリサイクルしてみませんか。



ダンボールコンポスト

特長

- 市民であれば補助金が適用
- 自宅まで配達してもらえる
- 堆肥が必要ない方は、次のダンボールコンポストセットまたは基材(中身のみ)の注文時に引き取り
- できた堆肥は無農薬・無化学肥料で野菜や花が育てられる
- 家の生ごみを入れるだけなので使用方法が簡単
- 電気を使わない、生ごみを燃やさないのでCO2の削減に
- 災害時にも役立つ仕組み
- 有料ごみ袋の節約に



費用

セット(ダンボール箱・布カバー・底下敷き・基材)…500円

基材のみ…250円

※日野市補助金適用

相談先

ひの・まちの生ごみを考える会

[ホームページ](#)

✉ info@namagomi-heraso.com



◀ お問い合わせ
フォーム



◀ LINE公式
アカウント

申し込み先

石田環境プラザ

☎042-584-3317 ※月曜日、年末年始を除く

YouTube動画

ひの・ダンボールコンポストの
始め方・使い方

／チェック／



市内の小学生がグリーンセンターに「ごみ」の勉強に来ています！

市内の小学校全校(17校)の4年生がグリーンセンター(プラスチック類資源化施設)・浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設へ環境学習に来ています。



自分の家から捨てられたごみはどうなっているのか、なぜこの施設が必要なのか、ごみ処理現場の様子、日野市のごみ減量の取り組みなどを学び、ごみや環境問題について考えて、意識を持ってもらう大切な機会となっています。

一般の方も見学できます！ プラスチック類資源化施設見学希望の方は、施設課までご連絡ください。

園施設課 ☎042-581-0443



◀ごみ減量啓発戦士
「ごみゼロマンレッド」



ごみ減量啓発戦士▶
「ごみゼロマンヴェルディ」

わたしたちごみゼロマンは、日野の子どもたちに「ごみをへらすことの大切さ」をつたえるため、
出前授業やいろいろなイベントに登場してきたよ。

平成22(2010)年から保育園や幼稚園に出動しているので、最初のころいっしょにお勉強した子どもたちはもう大人だね。「ごみをへらすおやくそく」おぼえてくれているといいな。

日野市は今、一人当たりのごみの少なさ2年連続日本一なんだ※。

子どもから大人まで、日野市に住むみなさんのがんばりのおかげだよ。

けれども、油断すると、ごみはあっという間にふえてしまうんだ。

だから、これからもごみゼロマンといっしょにごみをへらすよう、がんばっていこうね！



※環境省発表 人口10万人以上50万人未満の市町村 (令和4・5年度)